

決済動向

—平成8年9月—

(平成8年11月11日)

1. 日本銀行における決済関連計数

9月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.1万件（前年比△0.8%）、金額ベースでは315.9兆円（同△3.8%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は294.2兆円（前年比△4.1%）、民間の集中決済制度に係る資金決済は14.7兆円（同+0.7%）となった。

9月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで6.3万件（前年比+32.1%）、金額ベースで184.2兆円（同+45.6%）となった。また、日本銀行における振決国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで3.8万件（前年比△11.4%）、金額ベースで214.5兆円（同△0.6%）となった。

9月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで50.0万件（前年比+10.5%）、金額ベースで7.2兆円（同+24.1%）となった。

9月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.5兆円（前年比△9.9%）、支払高6.8兆円（同△5.2%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、9月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは49.0万枚（前年比+23.2%）、金額ベースでは6.0兆円（同+4.4%）となった。

9月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは425.5万件（前年比+17.4%）、金額ベースでは9.8兆円（同+12.5%）となった。

9月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは3.8万件（前年比△16.2%）、金額ベースでは35.3兆円（同△5.0%）となった。

3. その他

9月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は10.7万契約（前年比△8.1%）、月末の建玉数量は143.6万契約（同+35.4%）となった。

9月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）は207.6万件（前年比△4.4%）となった。

(信用機構局)